

自主防災組織



自主防災組織は、地域住民が連携して災害に備え、災害発生時にはお互いに助け合い、地域の被害を最小限に抑えるための組織です。

日頃から防災意識を高めるため、次ページからの訓練を参考に、地域の特性に応じた防災活動を実施してみましょう。



GO TO NEXT PAGE

01 地域防災マップの作成

地域の災害リスクを把握し、避難経路や避難場所を明示した防災マップを作成します。

【作成の流れ】

事前準備

- ・地域の地図を印刷
- ・避難経路の確認
- ・地域の防災に必要な情報を収集 など

実施当日

- ・持ち寄った情報を意見交換し必要な情報を整理
- ・地図上に書き込む
- ・清書したものをコピーし地域で共有

マップに盛り込む情報の一例

- ・避難所等の施設
- ・危険な物や場所
- ・避難経路
- ・声掛けが必要な方の情報 など



ワンポイントアドバイス

色分けや写真を用いて視覚的に分かりやすく！

準備するモノ

- | | |
|---|----------------------------------|
| ☐ 地域周辺の地図 | ☐ カメラ（写真） |
| ☐ 筆記用具 | ☐ 色付き付せん |
| ☐ カラーラベルシール（ドットシール） など | |

●地図は「かごしまiマップ」を活用すると便利です！



かごしまiマップ

検索



02 危険箇所の防災点検

地域内の危険箇所を点検し、改善策を講じます。

【点検の流れ】

事前準備

- ・点検箇所の選定
- ・チェックリストの作成 など

実施当日

- ・グループごとに現場確認を実施
- ・記録をとる
- ・必要に応じて清掃、草払い等の措置
- ・点検結果を共有し対応策を検討する

点検箇所の一例

- ・急傾斜地（崖地）、堤防、ブロック塀等の状況
- ・倒壊する可能性がある建造物や看板の状況
- ・防火、防災資機材 など



ワンポイントアドバイス

夏場は熱中症対策を忘れずに！

準備するモノ

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| ☐ ヘルメット | ☐ 軍手 |
| ☐ ヘッドライト | ☐ 記録用紙 |
| ☐ 筆記用具 | ☐ カメラ など |

●点検する場所の特性に合わせたモノを準備しましょう。



03 避難行動要支援者の支援活動

高齢者や障害者などの配慮が必要な方を支援するための訓練を行います。

【訓練の流れ】（例：避難訓練の場合）

事前準備

- ・災害、要支援者の状況等の想定
- ・シナリオの作成 ・役割分担 など

訓練当日

- ・シナリオに沿って進行 ・情報伝達 ・避難誘導
- ・訓練後、反省点等を共有しフィードバック など

注意点等

- ・必要とされる支援や配慮について事前に確認
- ・想定される災害に応じた計画立案
- ・個人情報を取り扱う際は十分注意



ワンポイントアドバイス

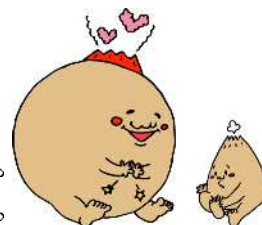
地域と要支援者の良い関係性を築きましょう！

準備するモノ（例：避難訓練の場合）

- ☐ 防災マップ ☐ トランシーバー、拡声器
- ☐ 担架、リアカー、車いす など

●要支援者の状況は地域によって様々で、必要とされる支援活動は多岐にわたります。

●想定～計画の立案など、ぜひ危機管理課・地域防災推進指導員までご相談ください。



04 安否確認訓練

災害時に住民の安否を確認するための訓練を行います。

【訓練の流れ】

事前準備

- ・連絡網、安否確認体制の作成 ・役割分担
- ・シナリオの作成 など

訓練当日

- ・シナリオに沿って進行
- ・情報伝達
- ・訓練後、反省点等を共有しフィードバック など

注意点等

- ・地域住民同士が顔見知りになっておくことが重要です



ワンポイントアドバイス

地域で安否確認のルールを共有しましょう！

準備するモノ

- ☐ 防災マップ ☐ トランシーバー、拡声器
- ☐ 懐中電灯（夜間） ☐ ヘルメット
- ☐ 安否確認グッズ（タオル・旗） など

●安否確認グッズは、遠くからでも目立つ色やデザインのものを選びましょう。



05 炊き出し訓練

災害時に炊き出しを行うための訓練を実施します。

【訓練の流れ】

事前準備

- ・メニュー、実施場所の選定
- ・手順の確認
- ・材料の購入
- ・参加人数の把握
- など

実施当日

- ・役割分担の確認
- ・設営
- ・調理
- ・試食
- ・後片付け
- など

注意点等

- ・手洗い、マスク等で衛生管理を徹底
- ・食品アレルギーの有無の確認
- ・性別によって負担が偏らないよう配慮



ワンポイントアドバイス

食品ロス低減のため参加人数の事前把握を！

準備するモノ

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ 材料 | ☐ 調理器具（なべ、調理用耐熱袋等） |
| ☐ カセットコンロ | ☐ 衛生用品（マスク、ゴム手袋、消毒薬） |
| ☐ 皿、箸、ラップ | ☐ テント など |

●食材等は直前に購入し、食中毒に十分注意しましょう！



鹿児島市では、このガイドで紹介した訓練や資機材整備等について、助成・補助制度を設けています。

制度を上手に活用して地域の防災力を向上させましょう！

自主防災組織 活動助成金



自主防災組織が行う防災活動に要する経費を助成します。

上限2万円(年2回)

- ※このリーフレットの01～05の訓練いずれかを実施してください。
- ※上記以外の訓練を01～05の訓練と併せて実施する場合、独自の訓練も対象になります。
- ※2回目は1回目と活動内容が異なるものが対象です。

自主防災組織 資機材整備補助金



自主防災組織が防災のための資機材を整備する場合に補助金を交付します。

①結成後、初めて資機材を整備する場合

②左記補助を受けて5年以上経過した組織が、資機材を整備する場合

上限10万円(1回限り)

上限7万円(1回限り)

※いずれも事前に申請が必要です。実施の3週間前までに申請ください。

お問い合わせ・相談先

鹿児島市危機管理課

TEL099-216-1213

防災活動の実施にあたり、ご不明な点や困りごと等ありましたら危機管理課までご連絡ください。
地域防災推進指導員による専門的な知識・技術指導や活動計画の策定支援等も行っておりますので、
お気軽にご相談ください。